

体育祭（２）

今年度の体育祭は、従来通り全校生が一堂に会して実施できたことが大きかったように思います。

日常の学校生活では大半が同じクラスでの教育活動であり、たまに学年全体で活動することがあるくらいです。しかし、この体育祭では**年齢の異なる3つの学年がお互いに見る、見られる状況となります。ここに大きな教育的価値がある**と思っています。

今回の3年生は**最上級生として、演技や競技に対する意気込みは特筆に値する**ものでした。やはり、**高校生活最後という思いとこれまでコロナ禍で満足いく体育祭を経験することができなかつたという思いもあつた**のでしょう。ここという場面でのスティックバルーンを使っての応援も大いに体育祭を盛り上げ、**1、2年生の良きモデル**となってくれました。

2年生は、来年は自分たちが最上級生として、体育祭を、学校全体をリードしていかなければならないという自覚を持ってくれたことと思います。初めての体育祭となった**1年生**は次のような感想を持ってくれました。「想像していた**数倍楽しかった。体育祭の雰囲気良かった。ノリも良かったし、クラス、学年、紅白関係なくみんながみんなを応援していて楽しかった。**」「中学校とは比べ物にならないくらい盛り上がって楽しかったです。体育科の集団行動は瞬きをするのを忘れるくらい見入ってしまいました。」「**コロナ禍だったのにも関わらずバルーンで応援などの工夫があつて楽しかったです。いろいろな人が全力で挑んでいるのを見て感動した場面が何度かありました。**」

また、体育祭では**放送、演技や競技のための用具類の準備、撤収など「縁の下の力持ち」的役割**も大切になってきます。今回の体育祭でもそれぞれの役割や仕事を担当の部活や委員、生徒会などがしっかりとこなし、体育祭全体を支えてくれたことも大変素晴らしかったです。

※令和4年度体育祭ダイジェスト（アニメーション加工をしています。）

<https://youtu.be/CnQURbKW1XY>

（このアドレスをコピーしてご覧いただくか、「学校長より」の表題画面のアドレスをクリックしてご覧ください）





